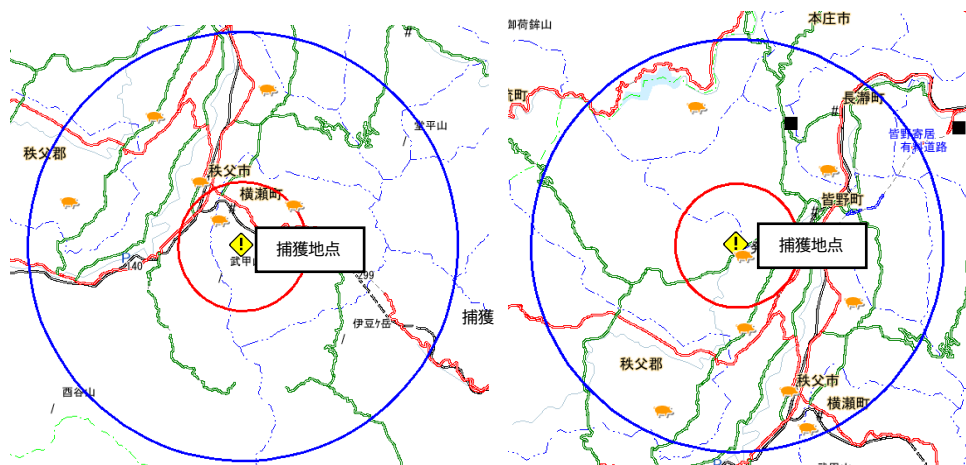




横瀬町及び秩父市で捕獲された 野生いのししで豚熱陽性を確認!!

捕獲場所	頭数	状態	捕獲(発見)日	性別	成子の別
横瀬町横瀬	2	捕獲	4/4・9	メス	成獣
秩父市吉田	1	捕獲	4/9	オス	成獣

県内では今年、寄居町、長瀬町、美里町、小鹿野町、本庄市、横瀬町および秩父市の野生いのししで19頭の陽性を確認しています。今回新たに、横瀬町と秩父市で陽性が確認されました。



△ : 捕獲地点

○ : 捕獲地点から
(内円) 3km 圏内

○ : 捕獲地点から
(外円) 10km 圏内

※ 引き続き下記の衛生管理をお願いします。

- ◆農場や畜舎内に入るヒト・モノ・クルマの管理を徹底し、病原体の侵入を防ぐ。
- ◆防護柵、防鳥ネット、死体保管庫を設置して野生動物の侵入を防ぐ。

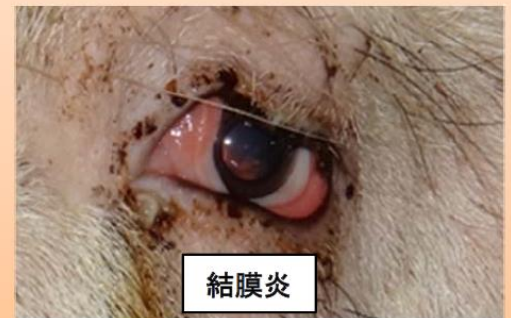
◎異状豚(特定症状の豚)を発見したら、直ぐに家畜保健衛生所に通報する。⇒ 048-521-1274

⇒豚熱の特定症状：裏面参照

豚熱特定症状

- ① 耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある。
- ② 次のいずれかの症状を示す豚が一定期間（概ね1週間程度）に増加している。
 - ア 40℃以上の発熱、元氣消失、食欲減退
 - イ 便秘、下痢
 - ウ 結膜炎（目やに）
 - エ 歩行困難、後軀麻痺、けいれん
 - オ 削瘦、被毛粗剛、発育不良（いわゆる「ひね豚」）
 - カ 流死産等の異常産の発生
 - キ 皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血、血便
- ③ 一定期間（概ね1週間程度）に複数の豚が突然死亡する。

**発熱、食欲不振、元氣消失等、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等
異状を発見したら直ちに通報しましょう!**



写真出典：岐阜県

重症例は後軀麻痺・運動失調・四肢の激しい痙縮などの神経症状、皮下出血による紫斑（耳翼、尾、腹部、内股部）を呈し死亡。